

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月 日 (第1回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	旭川市 (01204)
地域名 (地域内農業集落名)	聖台西神楽地区 (西御料地5・西御料地6、9・西神楽2・西神楽1・西神楽4・西神楽6・西神楽7・中央1・中央8)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	355.6 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	336.9 ha
② 田の面積	327.3 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	28.3 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	10.9 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	10.9 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

・市街地近郊から高台の丘陵地にかけて本地区は、JA東神楽とJAあさひかわに属するエリアであり、主に水稻作付を中心として良品質米の生産に取り組み、水張り面積維持のため加工用米・飼料用米の作付も行っている。転作については、小麦・そばを中心として、施設野菜の作付を推進しているが、高齢化、労働力不足により作付面積の減少が課題となっている。

・地域においては農家戸数の減少にともない、担い手への集約が進んでいるが、担い手の確保と育成、省力化・省コスト化を推し進めながら農家所得の増加を図るため、生産性の向上が課題となっている。

・地域の一部は、棚田地域振興法地域に指定されるなど、平場地域と比べて生産条件の格差が大きいことから、中山間地域等直接支払交付金を活用しながら、担い手の育成・確保や農地集積に取り組み、継続的な農業生産活動を構築している。

・また、ほ場の大型化・区画整理等に係る国営緊急農地再編整備事業の実施区域であり、水田を中心として、換地区域に併せた農地集積を推進している地区である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・ブロックローテーションを検討しながら、多様なニーズに対応した競争力のある農産物の計画的かつ安定的な生産・供給が可能な産地づくりを一層進め、収益性の高い水田農業経営への転換を図るため、関係団体が連携して推進体制を構築し、取組を推進する。

・多品目野菜産地のメリットを生かしつつ、JA東神楽エリアにおいては、ロットの拡大による市場競争力強化のため「アスパラ・小ねぎ・ピーマン・ほうれん草」を重点作物として位置づけ、生産拡大を図る。JAあさひかわエリアにおいては、地元消費者の需要に即した多品種の旭川産野菜を振興していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針				
・農地バンクへの貸付けを進めつつ、担い手(認定農業者、認定新規就農者等)への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。				
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標				
現状の集積率	88.1	%	将来の目標とする集積率	90 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標				
・担い手が利用する農地の団地面積の拡大を進める。				

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	
・農地中間管理機構を活用して、認定農業者等を中心に団地面積の拡大を進めるとともに、担い手への農地集積を進める。	
(2)農地中間管理機構の活用方法	
・地域全体の農地を農地中間管理機構に貸し付け、担い手の経営意向を斟酌し、段階的に集約化を進める。	
(3)基盤整備事業への取組	
・広域的な農地の大区画化や排水改良等を行い、担い手への農地集積を加速化するとともに、耕作放棄地の解消・未然防止を図りつつ、産地収益力の向上のための生産コスト低減や高収益作物への転換等の地域の取組を促進する。現在実施している旭東地区 国営緊急農地再編整備事業を継続的に推進する。	
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	
・市町村やJAと連携し、新規就農者の受け入れ体制を構築するほか、地域外の農業者(入作者)を受け入れていく。	
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
・農協による農作業の受託事業や農業機械の貸出事業等を通じ、地域として持続可能な農業を目指す。	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☒ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☒ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①地域における農業被害の状況を把握するとともに、鳥獣被害対策のノウハウの構築と新たな捕獲人材の確保・育成を行っていく。
②みどりの食料システム戦略を踏まえ、有機農業などの環境に配慮した農業の推進に努める。
③担い手の減少の中でも生産力を維持するために、スマート農業技術を適切に活用して生産の効率化や品質の向上を目指す。
④実需と連携し、需要拡大が期待される麦・大豆・高収益作物等・輸出米・加工米の生産に取り組む。
⑩農地転用に係る地域計画の除外について、農業経営に必要な場合は地域での協議を不要とする。
⑩地域での協議について、地域農業の将来の在り方に影響が小さい場合は、簡易な開催や開催の省略を行う。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2.「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3: 農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4. 作業受託面積は、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5. 備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

[illegible]

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3: 提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後					
		(令和7年10月1日時点)			(目標年度:令和 16 年度)					
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考	
1	認定農業者	水稲・大豆・そば	62.2 ha	ha	水稲・大豆・そば	62.2 ha	ha		農業を担う者一同	
2	認定農業者	いね科牧草・そば	6.2 ha	ha	いね科牧草・そば	6.2 ha	ha		農業を担う者一同	
3	認定農業者	大豆・小麦・水稲	3.3 ha	ha	大豆・小麦・水稲	3.3 ha	ha		農業を担う者一同	
4	認定農業者	水稲	2.1 ha	ha	水稲	2.1 ha	ha		農業を担う者一同	
5	認定農業者	そば	5.5 ha	ha	そば	5.5 ha	ha		農業を担う者一同	
6	認定農業者	水稲・小麦・大豆	6.7 ha	ha	水稲・小麦・大豆	6.7 ha	ha		農業を担う者一同	
7	認定農業者	いね科牧草	0.6 ha	ha	いね科牧草	0.6 ha	ha		農業を担う者一同	
8	認定農業者	豚	0.0 ha	ha	豚	0.0 ha	ha	農地利用なし	農業を担う者一同	
9	認定農業者	水稲・そば	2.9 ha	ha	水稲・そば	2.9 ha	ha		農業を担う者一同	
10	認定農業者	そば	2.5 ha	ha	そば	2.5 ha	ha		農業を担う者一同	
11	認定農業者	そば	0.9 ha	ha	そば	0.9 ha	ha		農業を担う者一同	
12	認定農業者	水稲・小麦	49.1 ha	ha	水稲・小麦	49.1 ha	ha		農業を担う者一同	
13	認定農業者	水稲・そば	3.4 ha	ha	水稲・そば	3.4 ha	ha		農業を担う者一同	
14	認定農業者	そば	3.0 ha	ha	そば	3.0 ha	ha		農業を担う者一同	
15	認定農業者	水稲・そば	4.1 ha	ha	水稲・そば	4.1 ha	ha		農業を担う者一同	
16	認定農業者	水稲・そば	4.5 ha	ha	水稲・そば	4.5 ha	ha		農業を担う者一同	
17	認定農業者	水稲・小麦・そば	11.4 ha	ha	水稲・小麦・そば	11.4 ha	ha		農業を担う者一同	
18	認定農業者	水稲・そば	0.1 ha	ha	水稲・そば	0.1 ha	ha		農業を担う者一同	
19	認定農業者	水稲・小麦	0.5 ha	ha	水稲・小麦	0.5 ha	ha		農業を担う者一同	
20	認定農業者	水稲	3.0 ha	ha	水稲	3.0 ha	ha		農業を担う者一同	
21	認定農業者	そば	2.0 ha	ha	そば	2.0 ha	ha		農業を担う者一同	
22	認定農業者	水稲・いね科牧草・そば	5.7 ha	ha	水稲・いね科牧草・そば	5.7 ha	ha		農業を担う者一同	
23	認定農業者	水稲・そば	7.6 ha	ha	水稲・そば	7.6 ha	ha		農業を担う者一同	
24	認定農業者	水稲・きゅうり	6.0 ha	ha	水稲・きゅうり	6.0 ha	ha		農業を担う者一同	
25	認定農業者	水稲	0.5 ha	ha	水稲	0.5 ha	ha		農業を担う者一同	
26	認定農業者	水稲・そば	14.3 ha	ha	水稲・そば	14.3 ha	ha		農業を担う者一同	
27	認定農業者	水稲・そば	6.6 ha	ha	水稲・そば	6.6 ha	ha		農業を担う者一同	
28	認定農業者	水稲・小麦	26.6 ha	ha	水稲・小麦	26.6 ha	ha		農業を担う者一同	
29	認定農業者	そば	2.4 ha	ha	そば	2.4 ha	ha		農業を担う者一同	
30	認定農業者	そば	1.4 ha	ha	そば	1.4 ha	ha		農業を担う者一同	
31	認定農業者	水稲・大豆	1.3 ha	ha	水稲・大豆	1.3 ha	ha		農業を担う者一同	
32	認定農業者	水稲	4.0 ha	ha	水稲	4.0 ha	ha		農業を担う者一同	
33	認定農業者	水稲	3.2 ha	ha	水稲	3.2 ha	ha		農業を担う者一同	
34	認定農業者	水稲	1.6 ha	ha	水稲	1.6 ha	ha		農業を担う者一同	
35	認定農業者	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha		農業を担う者一同	
36	認定農業者	水稲・そば	11.5 ha	ha	水稲・そば	11.5 ha	ha		農業を担う者一同	
37	認定農業者	水稲・小麦	17.8 ha	ha	水稲・小麦	17.8 ha	ha		農業を担う者一同	
38	認定農業者	水稲	12.1 ha	ha	水稲	12.1 ha	ha		農業を担う者一同	
39	認定農業者	水稲・そば・大豆	9.8 ha	ha	水稲・そば・大豆	9.8 ha	ha		農業を担う者一同	
40	認定農業者	水稲・そば	2.3 ha	ha	水稲・そば	2.3 ha	ha		農業を担う者一同	
41	認定農業者	水稲・小麦	4.6 ha	ha	水稲・小麦	4.6 ha	ha		農業を担う者一同	
	利用者	担い手以外の農地利用者66名	42.3 ha	ha		31.4 ha	ha		農業を担う者一同	
計			355.6 ha			344.7 ha				